

【チャレンジ！】



白二小だより

令和5年5月31日発行
学校だより No.3
白井市立白井第二小学校

「あすチャレ！スクール」

（主催：日本財団パラスポーツサポートセンター）を体験して

先日5月22日（月）に、心のバリアフリー教育の一環として、「あすチャレ！スクール」の体験を全校で行いました。車椅子バスケットボールの選手としてパラリンピックにも4回出場し、今もその普及のために世界を舞台に活躍されている神保 康広さん（じんちゃん）を講師にお迎えし、車椅子バスケットボールを体験したり、お話を伺ったりして、充実した時間を過ごしました。

競技用車椅子がいかに安全で動きやすくなっているかなどの秘密を知って、「本当だ。」「すごい。」と思わず声が挙がっていました。実際に児童代表の20名、そして職員も10名が試合を行いました。難しさや楽しさなど、様々なことを感じることができました。試合を観戦している子も、大盛り上がりでした。「こんなに子供たちが自分たちで、自然に盛り上がるなんて素晴らしい。」とのお言葉をいただきました。



【子供たちの感想】

- じんちゃんが、カッコよかったです。速さがすごかった。
- 立てなくても、がんばってやることを学んだ。
- じんちゃんのがんばりは私たちの思い出になったから、私は空手を一番上の黒帯までがんばります。
- 「あきらめない」「やってみること」を学んだ。
- けがをしたにもかかわらず、今もチャレンジすることがすごいと思った。障害があっても関係ない。
- 白二小は何でも「チャレンジ！」だから、僕も何でも「チャレンジ！」してバスケットボールの選手になりたいと思った。



また、白二小の成長が見られました。

校長

輝いた三部会小学校陸上競技大会

5月17日（水）に三部会陸上競技大会が行われました。それに先立って行われた壮行会では、司会、挨拶の言葉、応援団など、初めての大役にチャレンジした4年生を中心として、力強い応援を送りました。その応援を勇気に変えて、5、6年生が大会に臨みました。

競技では、一人一人が自分の目標記録に向かって「強気」で臨んでいることが伝わる、素晴らしい姿を見せてくれました。その結果、たくさんの自己新記録が生まれました。

一生懸命って、なんと美しいのでしょうか。一人一人が輝く、素晴らしい大会となりました。様々なご協力、ありがとうございました。郡大会にも1名参加。がんばりました！



食育の充実

給食センターの栄養教諭が本校に在籍していることもあり、よく給食の様子を見に来ます。一昨年度から取り組んでいる「わたしの給食ペロリンピック」では、自分の食べられる量を知り、配膳される量を自分で調整して完食すること、苦手な物も一口チャレンジしてみることがめあてにしています。その成果として残菜が減りました。今後は農家さんとはつながり、その方が育てた枝豆のさやを取り、給食として食すという体験を行います。生産者の顔が見える給食、なんだかワクワクします。

資源回収をお願いしている鎌ヶ谷紙業さんは、量がたまったら取りに来てくださることにになりました。たまるまで学校で保管します。いつでも紙類をお持ちください。